



南平幼稚園だより

明るく元気な子 仲良く遊ぶ子 よく考える子

令和7年度6月号
川口市立南平幼稚園
川口市東領家1-16-19



～幼保小の架け橋プログラム～

園長 柏 奉子

「幼保小の架け橋プログラム」は、年長5歳児から小学校1年生の2年間で「架け橋期」とし、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」などを手がかりとしながら、小学校1年生の終了時期を中心に、小学校とともに振り返り、架け橋のカリキュラムを作成していきます。

*幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

1 健康な心と体	見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。
2 自立心	諦めずにやり遂げる事で達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。
3 協同性	互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。
4 道徳性 ・規範意識の芽生え	友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、自分の気持ちを調整し、友達との折り合いを付けながら、きまりをついたり、守ったりするようになる。
5 社会生活との関わり	人との関わりに気付き、相手の気持ちを考えて関わり、地域に親しみをもつようになる。
6 思考力の芽生え	気付いたり、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。
7 自然との関わり・生命尊重	命あるものとしていたわり、大切にしている気持ちをもって関わるようになる。
8 数量や図形標識や文字などへの関心・感覚	自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。
9 言葉による伝え合い	豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを、言葉で伝えたり、相手の話を聞いてもらって、言葉による伝え合いを楽しむようになる。
10 豊かな感性と表現	心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。



友達と関わり、イメージを膨らませたり、工夫したりして楽しんでいます。

